

様式2（部活動用）

部活動別の新型コロナウイルス感染症予防計画

学校名	部活動名	顧問名
都立学校工芸高等学校	バスケットボール	垣内 光二

1 当該部活動の基本方針

公式戦への出場と1回戦でも多く勝ち進めるよう部員一丸となり努力する。
学業と部活動の両立を図り、協調性や責任感などの育成。

2 活動場所における感染症対策

空調の電源を入れ、空気が流れるように心がけている。
扉を開けておき、換気を行っている。
使用する道具は、必ず消毒を行う。

3 活動前後の感染症対策

練習前の検温確認。
使用する道具の消毒、対面にならない練習を行う。（接近している場合は、必ずマスクを着用し話をする。）各練習は、一定の距離を保ち練習を行う。使用するボールについては、必ず消毒を行い個々で使用する場合と全体で練習時の消毒は念入りに行う

4 部室・更衣室等の利用計画

更衣を行う部屋等は換気し、生徒同士の距離間は開けるように指示している。
大きな声で話をしない、更衣中の着用し速やかに帰宅する。

5 生徒自らが行動変容を考えるなどの指導の工夫

コロナ禍で学んできた生徒達で、各自の体調管理から感染しないように心掛け生活を行っているので継続して学校生活を送るように指導を行う。また、練習前に、マネージャまたは、顧問の先生に体調の確認をする。体調がよくない場合は無理休むことと伝えている。